

復旧・復興に向けて全力投球



空間放射線量率の測定結果

単位：マイクロシーベルト/時間

測定場所	7月4日
加美町役場	0.08
小野田支所	0.14
宮崎支所	0.21

※職員が7月4日に試行的に測ってみた測定値(参考値)

県原子力安全対策室からこれまでに県南部の市町に配布されていた空間放射線量率の測定器が、仙台市および県北部の市町村にも1台ずつ配布されました。今後、同じ方法で測られた県内全市町村のデータが公表されるようになります。

放射線量の測定開始

福島第一原発の事故に伴い、県では空間放射線量率や水道水、農林水産物の放射性物質の測定などを実施しています。今後、町でも県から配布された放射線測定器を使って測定を実施し、その結果をホームページでお知らせします。

町では、役場(加美商工会駐車場)を定点とし、午前8時30分から午前10時までの間に、地上1mと50cmの高さで1分間おきに5回測定し、7月11日からその平均値を午前11時まで原子力安全対策室へ報告します。

原子力安全対策室では、各市町村からのデータを取りまとめ、当日の午後に、ホームページで公開します。また、町のホームページでもお知らせします。

さらに、町内の小中学校、認定こども園や保育所、私立を含む幼稚園等の校庭や園庭等でも空間放射線量率の測定を実施します。中学校の校庭では地上1m、小学校および幼稚園等では50cmの高さで測定し、学校関係は7月8日から県へ報告します。文部科学省が示す屋外活動の制限基準は3.8マイクロシーベルトになります。

また、学校等のプール水サンプル検査では、全て不検出でした。

「放射線について」研修会を実施



伊藤明一 先生
伊藤医院

7月1、6日の2日間、中新田図書館を会場に、町の産業医である伊藤明一先生(伊藤医院)をお招きし、放射線について研修会を行いました。

先生は、放射線(生物に害を与える高エネルギー)、放射性物質(放射線の発生源)、放射能(放射性物質が放射線を発生する能力)の違いや、放射線の単位であるBq(ベクレル)は放射能の強さ、Sv(シーベルト)は人体に及ぼす影響の度合いと、基本的なことについてわかりやすくお話されました。

また、被曝線量は外部被曝(大気中に飛散した放射線を浴びること)と内部被曝(放射性物質を含んだ空気を吸う。汚染された水や食品を口から摂取すること)の合計で表わすことや被曝線量と人体への影響、さらに「飲食物摂取制限に関する指標」を解説。その指標のもととなる放射性ヨウ素は、ガス状のまま移動し、半減期(放射能が半分になるまでの期間)は8日間、放射性セシウムは、塵やほこりと共に移動し、雨や風で地表に落下するので分布が様でないこと、半減期も30年と長いことなどを説明され「今回の事故は、国内初のこととデータがなく、放射線の健康への影響について明らかになっていないことが多い。今後、土壌や植物への放射性物質の分布などについて調査公表が必要。情報開示を速やかに行ってほしい」と締めくくられました。



◆災害対策本部の対応

6/29 第60回

避難者の支援について
の検討。放射能測定について検討。

7/1.6 「放射線について」
の研修会を議員、職員、
教職員などを対象に開催。

加美町の受入人数

避難所：中新田交流センター

南相馬市 3人

南三陸町 47人

避難者合計 50人

【7月6日現在】

町内家庭への避難者数

震災に伴う他市町村から
加美町への避難者数

人数 134人

【7月6日現在】

◆募金を被災者に届けて



「フレイフレイ加美町」と応援

6月16日、鳴瀬小学校の6年生12人が佐藤町長を訪れ「私たち鳴瀬っ子97人の思いを被災した皆さんに届けてください」と募金を手渡しました。

募金は、生徒たち一人ひとりがお小遣いから出したもので、中新田交流センターに避難している方にも届けられました。

この日、町長を訪問した生徒たちは「フレイフレイ加美町」と太鼓のリズムに合わせ力強いエールを送りました。町長は「善意をしっかりと役立つように届けます」と語りました。

◆被災地支援活動



メッセージを読み上げる生徒会長

6月20日、小野田中学校の生徒たちが塩竈市浦戸中と浦戸第二小学校へ、募金で購入した文房具や大きな紙に書いた応援メッセージと千羽鶴を添えて届けました。

山城恵介生徒会長は「甚大な被害が出たことは残念でなりません。自分たちにできることはないか、何かできることを行いたいと思いました。皆さんの役に立てばうれしいです」と浦戸第二小学校の教頭先生に語りました。



◆募金等の中止のお知らせ

東日本大震災により、今年度の「日本赤十字社の社資募集」および「緑の募金活動」は中止になりました。

◆災害援護資金貸付条件が緩和

東日本大震災により世帯主が負傷（全治1か月以上）した場合や、住居（全壊・半壊）および家財（1/3以上）に大きな被害を受けた方が貸付対象です。（所得制限あり）

◎貸付けを受けられる期間（申請受付期間）

平成23年3月11日～平成30年3月31日

◎償還期間

13年（その内据置期間6年）

◎保証人、利率

- ①保証人を立てる場合は無利子です。
- ②保証人を立てない場合は年1.5%です。

◎災害援護資金の限度額

350万円（災害による被害の種類および程度による）

問 保健福祉課福祉係 ☎63-7870

◆数々の支援に感謝

町との災害協定等に基づき、多くの団体・企業から食料品、生活用品など様々な物資を提供いただき、個人からも多数支援をいただいています。ありがとうございます。これらの物資は、避難された方々への救援に活用させていただきました。（順不同、敬称略。6月28日現在）

- ・若石足もみサロン「さくら館」
- 内山心葉 …………… Tシャツ、夏服等
- ・鈴木バラ園 鈴木義英 …… バラ等
- ・中新田小売酒販協会
- 会長 川熊勝義 …………… ビール等
- ・萩原商店 萩原信一 …………… 花等
- ・宮城県神社庁 …………… 梅干し等
- ・見福寺御山内見福寺梅花講 … 手作り毛糸食器洗い等
- ・カマエ幟 …………… サクランボ、カボチャ等
- ・しおざわ肉店 塩沢靖興 … 豚肉等
- ・宮城県老人クラブ連合会、
- 加美町老人クラブ連合会 … うちわ等
- ・中村昭吉豆腐店 …………… 豆腐、油揚げ等
- ・仙台愛の教会 吉永仁 …… シーツ、ジャケット等
- ・佐々木兵次（平柳） …………… アイスプラント、キャベツ等
- ・佐々木たか子（平柳） …………… トマト、キュウリ等
- ・石川聰子（東京都八王子市） … 雑貨、手芸品、洋服等
- ・遠藤さき子（下新田上） …… 白菜等
- ・高橋優子（大崎市） …………… バイナップル等
- ・石川隆穂（仙台市） …………… くだものいっぱいゼリー等
- ・西村さだ子（四日市場宿） … タオル、靴下等
- ・福原やす子（大崎市） …………… ジャガイモ、インゲン等
- ・幸野直太郎（中新田城内） … 雑誌等
- ・笠原良夫（新丁） …………… カレンダー等
- ・熊谷孝博（あさひ） …………… ミズ、ウド、シドケ等
- ・板垣文一（鳥屋ヶ崎） …………… フキ、ワラビ等
- ・柿沼利恵（大崎市） …………… エプロン、靴下、シーツ等
- ・今藤かつ子（門沢） …………… 冷麦等
- ・大場美征（四日市場宿） …… 百日草、白雪草等
- ・匿名 …………… 卵等